

姉妹都市から 新年のご挨拶



埼玉県入間市長
田中 龍夫



東京都国分寺市長
井澤 邦夫

佐渡市の皆さま、あけましておめでとうございます。皆さまには、清々しい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、両市の交流が30周年を迎え、さまざまな記念事業に取り組みました。

三浦市長と一緒にゴールした「佐渡一周タスキレー」の実施や入間万燈まつりでは「佐渡芸能まつり in 万燈」を開催し、「春駒」や「ちとちんとん」など例年以上に数多くの伝統芸能を披露していただき、記念の年を祝う特別な交流を図ることができました。心より感謝申し上げます。

また、12月に実施した「姉妹都市交流給食」では、未来を担う子どもたちに両市の特産品を使った学校給食を提供することで、両市の食文化の魅力を知ってもらい、姉妹都市を身近に感じる貴重な機会となりました。

今後もさらなる交流事業の推進を図り、両市の豊かな繁栄につながりますよう、末永いお付き合いをお願い申し上げます。

引き続き、佐渡金銀山の世界遺産登録や佐渡の魅力を国内外へ発信していく、貴市の素晴らしい取り組みを姉妹都市として応援させていただく所存でございます。

結びに、貴市のますますのご発展と貴市市民のご多幸とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

明けましておめでとうございます。

佐渡市の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

佐渡市と国分寺市とのつながりは、旧真野町との姉妹都市提携を含めると29年目となります。これまでも佐渡市の皆さまからは、温かいお心遣いをいただいております。昨年さまざまな形で交流を深めることができたことを大変喜ばしく感じております。

本市最大のイベント「国分寺まつり」においても貴市との交流を深めさせていただき、毎年出店いただいている佐渡物産展は昨年も大盛況でした。また、ステージでは郷土芸能の鬼太鼓と民謡をご披露いただき、佐渡市で大切に守り受け継がれている伝統文化を感じることができました。

さらに、昨年より佐渡特産品「国分寺市民向け通信販売サイト」が開設されました。より多くの国分寺市民が手軽に佐渡特産品を購入し、味わうことができるようになり、佐渡市を身近に感じるができる良い取り組みであると思っております。

来年、佐渡市と国分寺市は姉妹都市締結30年目の節目の年を迎えます。その記念すべき年に向けて、引き続き、多方面にわたる姉妹都市交流を推進し、両市の絆をより一層深めてまいりたいと思っております。

結びに、両市の関係のさらなる発展と貴市の皆さまのご多幸とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。